

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	村岡公民館	階数	地上3F
建設地	神奈川県藤沢市村岡東一丁目5番17	構造	RC造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	36人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,760時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月	評価の実施日	2022年6月10日
敷地面積	5,733㎡	作成者	株式会社 小林建築事務所
建築面積	1,698㎡	確認日	2022年6月10日
延床面積	3,891㎡	確認者	株式会社 小林建築事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

**標準計算**

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 4  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.7

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
施設の安全性・長寿命化を確保しつつ、「みんなが気軽に訪れ 支え合い 絆を育む 安全・安心で明るい公民館」を基に、誰もが利用しやすく、交流を促進する施設を目指す。	
<b>Q1 室内環境</b> 多目的ホールの壁、天井材に吸音材を使用し、全館禁煙とし空気質環境に十分配慮。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> テラスを多く設置し地域の憩いの場に貢献している。
<b>LR1 エネルギー</b> 高断熱材の使用により外皮性能を上げて、温熱環境に配慮。 LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮。	<b>LR3 敷地外環境</b> ゴミ量の推計や有価物の回収を計画し、廃棄物処理抑制に配慮している。 また、広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。
<b>Q2 サービス性能</b> 災害時に雨水を便所洗浄に使用。 適切にパイプスペースを設けるなど、長寿命化に向けて設備のメンテナンス及び更新性に配慮した計画。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b> 雨水利用設備を導入し水資源の保護に配慮している。 高性能ノンフロン断熱材を採用している。 自動水栓及び節水型便器などの省水型機器を採用するなど、水資源を保護している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される